

2022年8月3日

摂津市長 森山一正様
摂津市教育長 箸尾谷智也様

新型コロナウイルス対策と物価高騰対策に関する要望書



日本共産党摂津市議会議員団
安藤薫 野口博 弘豊 増永和起

大阪府は27日に新型コロナウイルス対策本部会議を開催し医療非常事態宣言を発出しました。摂津市でも過去最高の陽性者数を連日更新しており、感染者を出さない対策を強化することで、医療機関への負担を減らすことが必要です。市民生活は感染爆発と物価高騰により大きな影響を受けており、さらに熱中症でも救急搬送が増えることも懸念される状況です。日本共産党は現状を打開し、市民のいのちと暮らしを守ることを最優先に考え、下記の点について要望します。

記

- 1、摂津市独自にPCR検査センターを開設し、誰もが検査を受けられる体制を整えることと合わせ、検査場に行けない家庭には検査キットを配布すること。
- 2、保健所や発熱外来の体制強化、相談窓口の拡充を大阪府に緊急に求めること。
- 3、学校教職員、保育所や学童保育等の従事者に対する定期的な検査を実施できるようにすること。
- 4、自宅療養者が急増する中で支援パックの内容を拡充し、濃厚接触者（みなし陽性者）も対象に拡大すること。加えて買い物代行など必要な支援を行うこと。
- 5、上下水道料金の減額を実施すること。
- 6、保険料や保育料、市営住宅家賃など所得に応じて負担が算定される施策については、各種給付金を除外して負担軽減を図ること。
- 7、生活保護世帯や困窮世帯に対して物価高騰や猛暑の影響を加味し、エアコン購入代の補助や電気ガス代の補助など必要な施策を実施すること。
- 8、学校給食費の減額・無償化の実施と合わせて、夏休み中の子どもの食糧支援の取り組みを早急に実施すること。

以上